

平成24年度補正予算

一般会計

国民健康保険特別会計
介護保険特別会計（保険事業勘定）
後期高齢者医療特別会計

6586万3千円減額
407万2千円減額
1128万7千円増額
305万6千円減額

平成24年度一般会計と三つの特別会計補正予算は、歳入歳出それぞれ総額6170万4千円を減額するもので、すべての会計において原案どおり可決されました。

一般会計

主な質疑

問 緊急通報システムは携帯電話でも利用可能か。
高齡福祉課長 対応している。

討論（要旨）

【反対討論】

野中幸夫 あま市文化の杜指定管理料として、4億4900万円が5年間の債務負担行為補正が計上されている。文化の杜を指定管理とすること

採決結果
賛成多数により、原案どおり可決。

コミュニティFM放送

問 事業の詳細は。

企画政策課長 海部

地区一帯7市町村を放送エリアとして、25年4月より24時間放送を予定し開局。

企画財政部長 コ

コミュニティ、福祉医療

高齡者在宅福祉サービス事業

問 緊急通報システムの購入台数は。

高齡福祉課長 12台を予定。

東溝口区内駐車場整備

問 事業の内容は。

生涯学習課長 美和
グラウンド近くの土地を寄付されたので、同グラウンドの駐車場として整備する。

【賛成討論】

林 正彦 交付税等を活用し、コミュニティFM事業費に対する補助金、防犯灯設置費の補助金を追加している。住民からの寄附金を緊急通報装置に充て、福祉サービスの向上につなげるなど、市民に対する効果的な事業が計上されている。文化の杜の指定管理については、民間企業のノウハウを活用し、住民サービスの質を高めることを目的としており、多様化する住民ニーズ

に寄与するものと考ええる。これらのことから、市民サービスに必要な予算であることから、賛成する